

## 令和7年度 阪奈和4国立大学法人公共工事入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和7年9月9日（火） 14:00～16:00 大阪教育大学天王寺キャンパス 西館1階 講義室B	
委 員	岡本 匡央（ネクサス監査法人 公認会計士） 小谷 善行（大阪大学施設部長）※委員長 山田 陽彦（樹陽法律事務所 弁護士） （50音順）	
審 議 対 象 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	
抽出案件（合計）	6件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ての審議依頼はなかった。
工 事（小 計）	4件	
一 般 競 争 (政府調達協定対象工事)	0件	
一 般 競 争 (政府調達協定対象工事を除く)	4件	
公募型指名及び 工事希望型競争	0件	
通常指名競争	0件	
随 意 契 約	0件	
設計・コンサルティング業務	2件	
議題および質疑	議 題	別紙のとおり
	質 疑	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	な し	

議 題	質 疑 等
<b>0. 開会・連絡事項・配付資料確認・委員紹介・各法人紹介等（事務局）</b>  議事に先立ち、事務局から、連絡事項、配付資料確認、委員紹介及び各法人紹介等が行われた。	
<b>1. 昨年度審議事項の改善結果等について</b>  事務局から、資料に基づき、令和6年9月開催の本委員会において委員からの指摘事項はなかったことが報告された。	特になし
<b>2. 阪奈和4国立大学法人における契約方法等について（建設工事）</b>  事務局から、資料に基づき、奈良国立大学機構を例に、各大学における予定価格の金額に応じた建設工事の契約・落札方法、等級の設定、地域性考慮の有無について説明が行われた。	特になし
<b>3. 阪奈和4国立大学法人における契約方法等について（設計・コンサルティング）</b>  事務局から、資料に基づき、奈良国立大学機構を例に、各大学における予定価格の金額に応じた設計・コンサルティング業務の契約方法、地域性考慮の有無、手続き開始の公示方法について説明が行われた。	特になし
<b>4. 審議対象工事及び業務の抽出結果について</b>  委員長から、資料に基づき、審議対象工事及び業務の抽出結果について説明が行われた。	特になし
<b>5. 対象工事及び業務の抽出案件の審議</b>  <b>一般競争入札（総合評価方式・実績評価型）</b> <b>【大阪教育大学（柏原）ライフライン再生（給水設備（Ⅱ期））工事】</b>  大阪教育大学から、資料に基づき、工事概要と入札の応札者が1者のみとなった理由および低入札業者の割合が80%以上であったことについて説明が行	<b>■1 社入札になったことについて、公告時期などの観点から、どのように分析されているか。</b> →公告時期を早めるほか、各業者へ公告されていることの周知などの活動も必要と考えられる。  <b>■予定価格と入札金額が大きく離れているが、業者にとって赤字になっているようなど感じるこ</b>

議 題	質 疑 等
<p>われた。</p>	<p>はあるか。 →赤字になっているか否かについては解らないが、自社で職人を雇っている業者であれば、工事が無い期間が生じると給料などに影響が出る可能性もあるので、少し減額してでも実施するという思考が働くことはあり得るのではないかとと思われる。</p>
<p><b>一般競争入札（最低価格落札方式）</b> <b>【大阪教育大学（天王寺）附属中高等学校校舎改修（Ⅱ期）建築設計業務】</b></p> <p>大阪教育大学から、資料に基づき、業務概要と落札率が50%以下の理由について説明が行われた。 業務内容は技術的な提案を求めるものでないことからプロポーザル方式ではなく、最低価格落札方式を採用したことの補足説明があった。</p>	<p>■入札業者が比較的多いが、それはどのように考えられるか。 →場所が天王寺であり、柏原と比較するとアクセスが良いことが一因であると考えられる。</p>
<p><b>一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型））</b> <b>【奈良女子大学（北魚屋）ライフライン再生（通信設備）改修工事】</b></p> <p>奈良国立大学機構から、資料に基づき、工事概要と入札の応札者が1者のみとなった理由について説明が行われた。</p>	<p>■公告の予定が後ろ倒しになったのは何か理由があるのか。 →公告前に工事の内容に一部変更が生じたためである。</p> <p>■2回目の札入力で1回目より減額して落札となったが、それはどのように考えられるか。 →受注者の判断で減額したと考えられる。</p>
<p><b>一般競争入札（最低価格落札方式）</b> <b>【奈良女子大学（北魚屋）記念館改修設計業務（建築）】</b></p> <p>奈良国立大学機構から、資料に基づき、業務概要と入札の応札者が1者のみとなった理由について説明が行われた。</p>	<p>■競争参加資格で設けた要件は、どのようなものか。 →文化庁が示す「文化財建造物修理主任技術者講習会実施要項」に定める講習会を受講したものを配置するなど、国指定の重要文化財にかかる工事に配慮したものである。</p>
<p><b>随意契約</b> <b>【和歌山大学（栄谷）特高受変電施設電気設備更新工事】</b></p> <p>和歌山大学から、資料に基づき、工事概要及び随意契約の理由について説明が行われた。</p>	<p>■その業者でなくてはならないという説明はどのようなものか。 →製造元であることや、高度な専門性が必要であることに加え、技術職員による専門的な観点での説明を行った。</p> <p>■見積書から請書の提出までが短期間だが、検証の時間は十分あったのか。 →見積書が出されるまでに当該業者とやりとりがあり、価格の確認はできている。</p>

議 題	質 疑 等
<p><b>一般競争入札（総合評価落札方式（実績評価型））</b>  <b>【奈良先端大物質創成科学E棟等外壁改修】</b></p> <p>奈良先端科学技術大学院大学から、資料に基づき、工事概要と落札率が 50%以下の理由について説明が行われた。</p>	<p>■業者の貸借対照表を見ると債務超過だが、債務に関する明確な判断基準などはあるのか。  →特に明確な基準はない。</p> <p>■以上各大学の案件について、審議の結果、問題なく適切に処理されていることが確認された。</p>
<p><b>6. 指名停止等の状況及び再苦情処理の申立状況</b></p> <p>事務局から、資料に基づき、令和6年度における指名停止案件及び再苦情申立がともに0件であった旨の報告が行われた。</p>	<p>特になし</p>
<p><b>7. その他</b></p> <p>特になし</p>	<p>■本日、委員よりご意見いただいた内容等について参考としていただき、今後の業務に役立てるよう、委員長よりご助言いただいた。</p>